

乳幼児小部会で出された主な課題

幼稚園・保育園

- ・児発事業所との連携
- ・児の特性によって、受け入れが難しい場合がある
- ・人材の確保と育成

【何をしてきたか・何ができるか?】

- ・令和 4 年度から医ケア児の受け入れを開始(一部)

児発センター

- ・医ケア児の受け入れ先が限られている
- ・預かり(延長支援)の不足
- ・世間に知られていない(啓発不足)
- ・入園基準の標準化

【何をしてきたか・何ができるか?】

- ・県医師会・県小児科医会が作成したパンフレットに情報提供
- ・松山市児童発達支援連絡協議会を発足
- ・預かりニーズの意識調査
- ・入園に関する評価表を作成し、点数化した

児発事業所

- ・発達評価(発達検査)をしていないところが多い(※②)
- ・保護者への説明
- ・幼稚園・保育園との連携
- ・人材の確保と育成
- ・幼児教育の理解

【何をしてきたか・何ができるか?】

- ・県医師会・県小児科医会が作成したパンフレットに情報提供
- ・松山市児童発達支援連絡協議会を発足

保健所

- ・発達相談から児発へのつなぎ

【何をしてきたか・何ができるか?】

その他

- ・乳幼児小部会のことが知られていない(※①)
- ・幼稚園、児発事業所等での支援の質的向上(※③)
- ・セルフプラン率
- ・相談窓口が分かりづらい

【何をしてきたか・何ができるか?】

- ・「こどもの相談室 ふらっと」の開設(令和 4 年 4 月から)

相談支援事業所

- ・相談員が忙しく手が空いていない(※④)
- ・乳幼児の発達に関する理解
- ・保護者のニーズに偏ることがある
- ・児発事業所との連携

【何をしてきたか・何ができるか?】